

お客様へ

警告

点灯異常の際は電源を切る
 異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。

可燃物を近づけない
 器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない
 器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

注意

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けますと、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
 ※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)

屋内で適正温度で使用する
 この器具は屋内専用で、5～35℃の範囲でご使用ください。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。

使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。
- LEDユニットは交換できません。

お手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 器具の清掃には、水または薄めた中性洗剤を浸し、固く絞った柔らかい布を使用してください。洗剤拭きのあとは、洗剤が残らないように拭き取るため、水拭きしてください。水拭き後は水気を拭き取るため、乾拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

破損器具を使用しない
 器具が破損した状態で使用しないでください。すぐに電源を切り、工事店・電気店に修理を依頼してください。そのまま使用しますと、感電・火災の原因になります。

分解や改造はしない
 器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

使用中・使用直後に触らない
 点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

光を直視しない
 点灯時、ランプを直視しないでください。目を痛める場合があります。

光を直視しない
 点灯時、ランプを直視しないでください。目を痛める場合があります。

使用中・使用直後に触らない
 点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。



ECOHiLUX
 エコハイルクス

直付型LEDベース照明

共通取扱説明書

保存用

スクエアタイプ 口530 共通

このたびはお買い上げいただきましてありがとうございます。お使いになる方や他の方々、危害や損害を被ることがないように、この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※素人工事は法律で禁じられております。器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。※ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⊘ してはいけない「禁止」内容です。!

施工者様へ

警告

施工は、施工説明にしたがい確実にを行う
 施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定にしたがって行ってください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。

点灯異常の際は電源を切る
 異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。

器具の質量に耐える所に取り付ける
 器具の取り付けは質量に耐える所に、本体表示並びに取扱説明書にしたがって、確実に行ってください。器具落下の原因になります。

PWM方式の調光器を使用する
 このランプはPWM方式の調光器対応です。位相制御方式など、他の調光器・回路では使用できません。使用した場合、不点灯やランプ・器具破損の原因になります。

注意

接地(アース)工事を確実にを行う
 「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。

定格電圧(100～242V)±6%以内の電源電圧で使用する
 電源電圧が、器具に表示された定格電圧の±6%以内であることを確認してから、器具の取付、配線を行ってください。誤って使用しますと、短寿命・火災の原因になります。

屋内で適正温度で使用する
 この器具は屋内専用で、5～35℃の範囲でご使用ください。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。

振動・衝撃をあたえない
 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や器具破損の原因になります。

分解や改造はしない
 器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

可燃物に近づけない
 器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

水平天井以外に取り付けけない
 器具は水平天井以外で使用しないでください。(傾斜天井、壁などには取り付けできません。)発熱により寿命が短くなる原因になります。

湿気が多い場所、雨水のかかる場所に取り付けけない
 屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所では使用しないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。

高温・直射日光・振動・腐食性ガスの発生する場所に取り付けけない
 高温(35℃を越える場所)、直射日光の当たる場所、酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。

さびの出やすい場所、粉塵・引火性ガスの発生する場所に取り付けけない
 粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。

お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

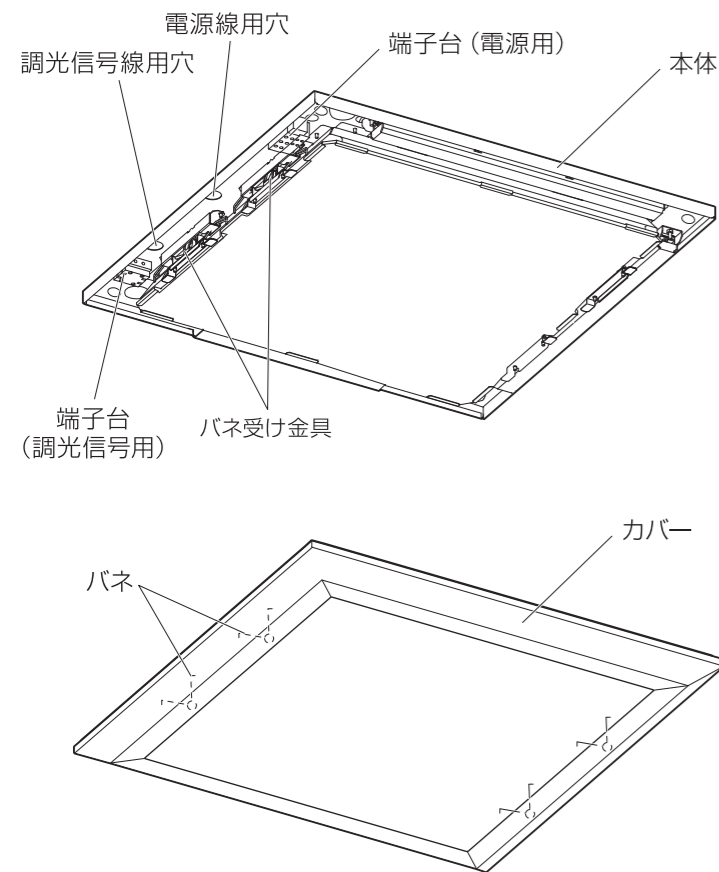
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
 [アイリスコール] 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

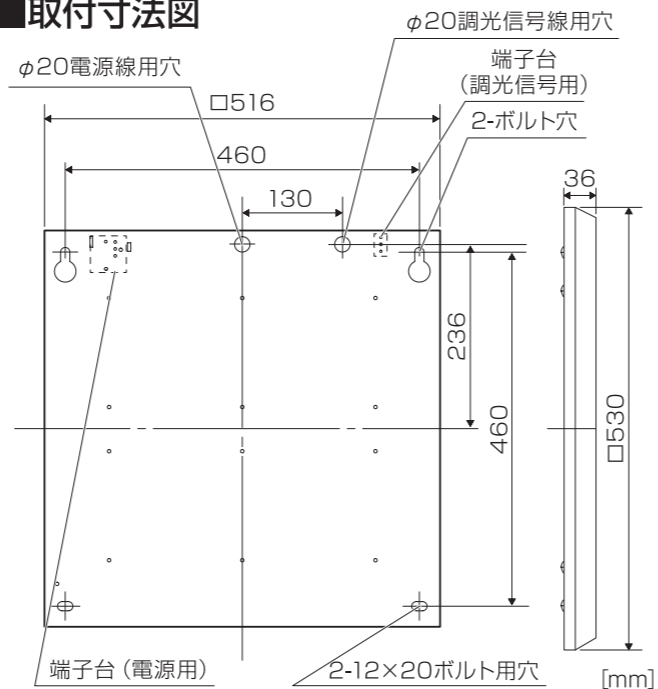
パーツリストと各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

■本体

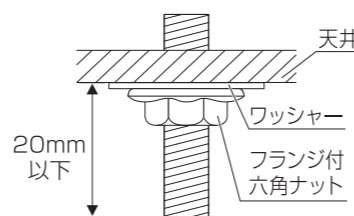


■取付寸法図



■取り付けボルトの器具内寸法

取り付けボルト寸法は、20mmを超えないようにしてください。



仕 様

品番	器具光束	色温度	消費電力
IRLDBL-70CL-N-SQ53	7000lm	5000K	70W
IRLDBL-70CL-W-SQ53	6440lm	4000K	
IRLDBL-63CL-WW-SQ53	6050lm	3500K	
IRLDBL-64CL-L-SQ53	5810lm	3000K	

・定格電圧：100～242V
・周波数：50/60Hz
・PWM調光方式

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

取り付け方

●部品は正確に取り付けてください。

1 安全確保のため、電源を遮断し、手袋を着用する

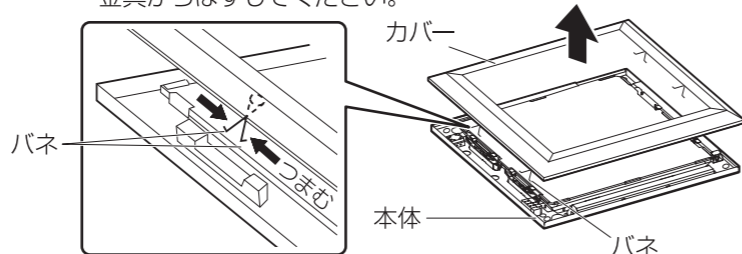


警告

・電源を遮断しないで作業した場合、感電・短絡事故の原因になります。
・作業の際は、必ず手袋を着用してください。ケガの原因になります。

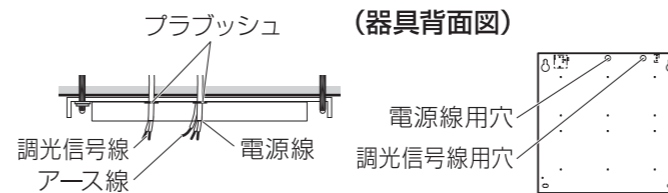
2 カバーを本体からはずす

・カバーを引っぱり、4組あるバネを1組ずつつまみ、バネ受け金具からはずしてください。



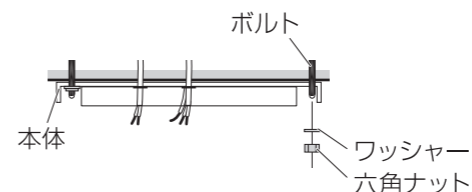
3 器具本体を取り付ける

電源線とアース線および調光信号線を本体に引き込んでから、取り付けボルトで本体を取り付けてください。



警告

器具の取り付けは、器具の質量に耐える所に、確実に取り付けてください。取り付けが不完全な場合は落下の原因になります。



※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。
●器具の質量に充分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確保しておいてください。
●ナットは必要以上に強く締め付けしないでください。器具破損の原因になります。
●取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、ワッシャーを必ず入れてください。

4 アース線、電源線を端子台に差し込む

①アース線を差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。



警告

アース工事は電気設備の技術基準にしたがい行ってください。アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

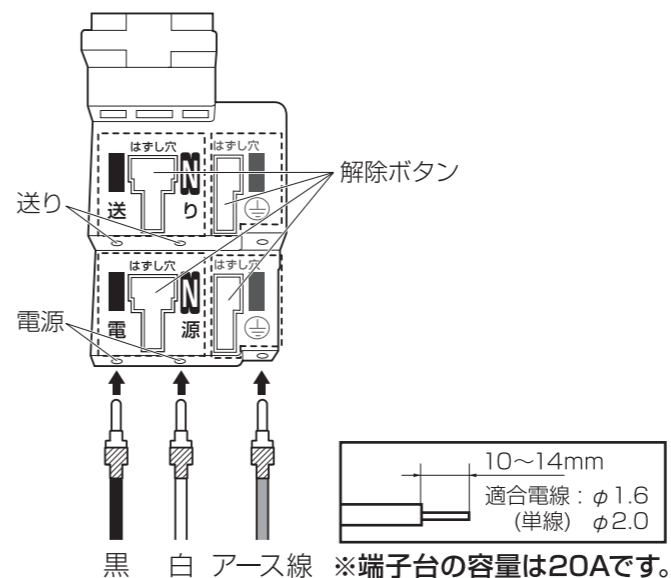
<D種接地工事が必要です>

②電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込んでください。



警告

接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により、火災や器具破損の原因になります。



警告

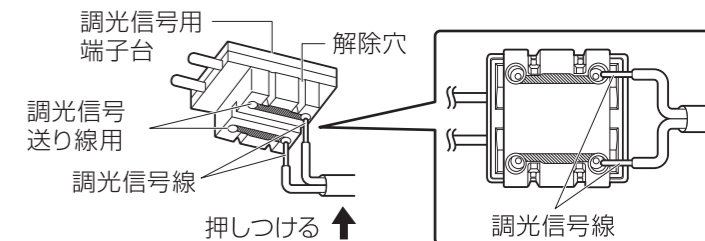
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続してください。容量を超えると、発熱・火災の原因になります。

・電源線およびアース線をはずす場合は、必ず電源を遮断してから解除ボタンを⊖ドライバーで押し込んだ状態で、線を引き抜いてください。

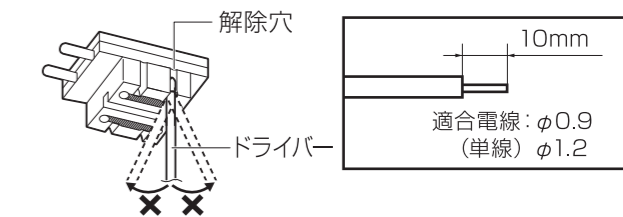
5 調光信号線を接続する

調光信号用端子台に調光信号線を差し込んでください。

・信号線を確実に差し込んでください。
・信号線に極性はありせん。
・信号線用端子台の容量は3Aです。
・接続が不完全な場合や、容量オーバーの場合、正常に調光できなくなります。



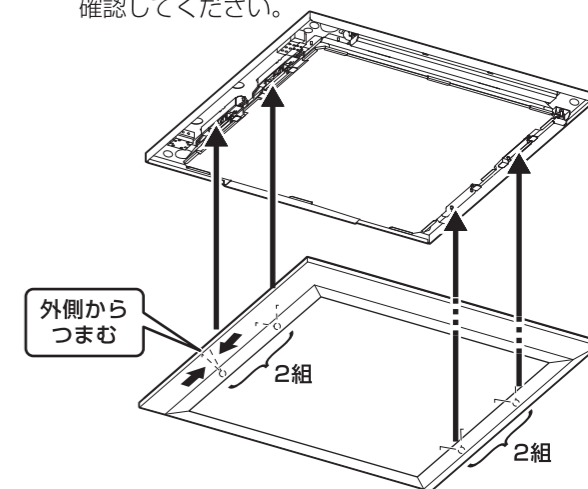
※線を抜く場合は、解除穴にマイナスドライバーを押し込んで線を引き抜いてください。



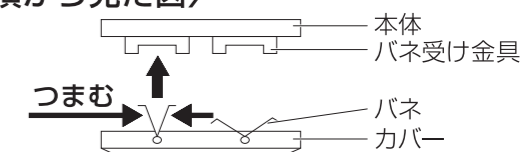
※ドライバーは端子台に垂直に押し込んでください。差し込み後、ドライバーを強く傾けると端子台が破損する場合があります。

6 カバーを取り付ける

①カバーのバネを1組ずつ外側からつまみ、本体のバネ受け金具に差し込みます。(片側の2組を差し込んでからもう片側の2組を差し込みます。)
※バネはカバーの外側からつまんでください。手を外すとバネは自然に開き、器具に引っかかります。
②カバーを下から軽く押し上げると本体と密着します。
※本体とカバーに電線がはさまれていないことを確認してください。



<横から見た図>



7 点灯確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。